

通学路に掲示板設置

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部 3陸佐）は、9月5日（月）、横浜市港北区にある県立新羽高校の通学路に募集広報掲示板を設置した。

同掲示板は、自衛隊などの模型を手がける（株）インターライド代表の角田氏に店舗前への掲示板の設置を依頼したところ、快諾をいただき横浜出張所自衛官募集相談員会の協力を得て、設置が実現したものである。同掲示板は、新羽高校に通学する学生に自衛隊の募集ポスターのほか、様々な自衛隊イベント情報を発信できるとともに、地域住民にも広く自衛隊をPRできるものとなった。

横浜出張所は、「今後も様々な機会を活用し、自衛隊の魅力を伝える基盤を整え、優秀な人材の獲得に努めたい」としている。



掲示板設置に協力

左：横浜出張所長

中央：相談員会長

右：（株）インターライド社長

「まつだ観光まつり」で広報活動

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 米田 2陸尉）は、8月27日（土）、松田町酒匂川町民親水広場で実施された「まつだ観光まつり」において広報活動を行った。

同まつりは、昭和53年から始まる松田町の一大行事で、神奈川まつり50選にも選定されており、県西地域の夏の一大イベントとして位置付けられている。当事務所は、第1高射特科大隊の支援を受け、短SAM（81式短距離地对空誘導弾）の装備品展示を実施するとともに、広報ブースを開設し、チビッコ迷彩服の試着体験をはじめ、装備品や災害派遣のパネルの展示や自衛官募集DVDの放映を行った。

当日は雨にも拘わらず約32,000人が会場を訪れ、自衛隊ブースにも普段目にするこのような装備品を見学するために多くの人で賑わい、「とてもカッコいい」「他の装備品も見てみたい」などの感想が聞かれるなど、自衛隊に対する関心の高さを確認できた。

小田原地域事務所は、「今後も地域イベント等に積極的に参加し、地域との交流を通じて防衛基盤の拡充を図り、募集成果に繋げていきたい」としている。